

平成27年度

# 日本造園学会 関東支部大会

関東支部大会梗概集／事例・研究報告集 第33号

## 支部大会 日程

開催日時:平成27年11月21日(土), 22日(日)

開催場所:日比谷公園 緑と水の市民カレッジ, 日比谷グリーンサロン, 日比谷図書文化館

### 発行者

古谷 勝則

### 表紙デザイン

株式会社 フォーサイト

### 編集

浅井 俊光

栗野 隆

國井 洋一

細野 哲央

水内 佑輔

### 発行所

公益社団法人

日本造園学会

関東支部

〒156-8502

東京都世田谷区

桜丘1-1-1

東京農業大学

地域環境科学部

造園科学科内

kanto.jila@gmail.com

### 発行日

2015年11月21日

### 印刷所

株式会社 三友社

〒162-0811

東京都新宿区

水道橋1-13

TEL 03-3513-7911

FAX 03-3513-7913

### ■ 11月21日(土)

現地見学会

9:45~15:45

「未来に引き継ぎたいTOKYO緑のレガシー」

講師・コーディネーター

小松秀次 (石勝エクステリア 関東支部運営委員)

木下 剛 (千葉大学 関東支部運営委員)

津久井敦士 (株式会社三菱地所設計 関東支部運営委員)

### ■ 11月22日(日)

事例・研究発表会(口頭発表)

09:30~11:30

事例・研究発表会(ポスターセッション)

10:30~12:30

コアタイム: 11:45~12:30

公開シンポジウム・学生DWS成果発表

12:45~16:55

『2020年に向けて動き始める緑のアクション』

◇基調講演 『庭の思想を紡ぐ日本都市』

中村良夫(東京工業大学名誉教授)

◇学生DWS「サマースタジオ2015」成果発表

『東京のコンテクストを読む 東京に潜むマラソンコースの提案』

司会:向山雅之(竹中工務店 関東支部運営委員)

チームA:コントラストで伝える東京の魅力 歴史的価値あるものの保存と継承へ

チームB:重層する都市、東京を走る-真の東京の風景を見せるマラソンコースの提案-

チームC:東京のマラソンを通じて地方を変える

チームD:DIVE to TOKYO

チームE:FANTASTIC TOKYO-東京を投稿する4つのカメラ-

チームF:ランナーのベストを考える

チームG:援道-マラソンの応援を通じて広がるつながり-

◇2020に向けた緑の活動アピール

・2020おもてなしの庭の整備

・2020を彩る緑と花のメッセージボックスの提案

・明治神宮外苑の再生と新国立競技場へのランドスケープ提案

◇鼎談:『1964の記憶と2020・未来に向けたメッセージ』

小林治人(東京ランドスケープ研究所代表取締役社長)

田畑貞壽(千葉大学名誉教授)

樋渡達也(武蔵野文化協会理事長)

コーディネーター:町田 誠(国土交通省 関東支部運営委員)

総括:古谷勝則(千葉大学 関東支部運営委員)

総合司会:阿部伸太(東京農業大学 関東支部運営委員)

支部総会

17:15~17:45

交流会/支部表彰表彰式

18:00~19:30

司会:大橋尚美(戸田芳樹風景計画 関東支部運営委員)

<主催>公益社団法人 日本造園学会 関東支部

<共催>「TOKYO GREEN 2020」推進会議 公益財団法人 都市緑化機構, 公益社団法人 園芸文化協会

一般財団法人 日本造園修景協会, 一般財団法人 日本緑化センター, 一般社団法人 日本公園緑地協会

一般社団法人 ランドスケープコンサルタンツ協会, 一般社団法人 ランドスケープアーキテクト連盟

NPO法人 屋上開発研究会

<後援>公益財団法人 東京都公園協会, 全国1級造園施工管理技士の会